独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization
MEDICAL URESHINO CENTER
2009.11
第22号
【発行所】
嬉野医療センター
佐賀県嬉野市嬉野町
大字下宿内2436番地

うれしの

BFH(Baby Friendly Hospital)―「赤ちゃんにやさしい病院」に認定されました。
ピカソ作の「母と子」は、ユニセフで認められるBFHとして認定された病院に授与されます。
母と子の愛情こそが私たち人類の根源ではないか?と改めて認識させられます。

文責：副院長

患者さんの権利

1 安全で、かつ平等な最善の医療を受ける権利
2 疾患の治療等に必要な情報を得、また教育を受ける権利
3 治療法を自由に選択し、決定する権利
4 プライバシーが守られる権利
5 常に人としての尊厳を守られる権利
6 医療上の苦情を申し立てる権利
7 継続して一貫した医療を受ける権利
8 生活の質（QOL）や生活背景に配慮された医療を受ける権利

CONTENTS

2 BFH (Baby Friendly Hospital)
"赤ちゃんにやさしい病院" 認定を受けて
4 第63回国立病院総合医学会を終えて
6 嬉野医療センターにおける
「がん看護実践に強い看護師」育成教育コース
7 ちけん室コーナー
8 医薬品管理室コーナー
10 地域医療連携室より
11 新人紹介
12 外来診療担当医表／編集後記

基本理念「信頼と心のゆとり」

BFH (Baby Friendly Hospital)
“赤ちゃんにやさしい病院” 認定を受けて

母乳育児推進委員会　大森　清子・加賀原晃子

このたび嬉野医療センターは、母乳育児推進のための10カ条を実践している施設として、WHO/ユニセフからBFH(Baby Friendly Hospital)“赤ちゃんにやさしい病院”の認定を受けました。今年度は全国で7施設が認定され、1991年第1回認定施設の国立岡山病院（現岡山医療センター）を初めとして61施設になりました。佐賀県では、佐賀市にある内野産婦人科医院に続き2ヶ所目、同じ国立病院機構では、岡山医療センター・長崎医療センター・三重中央医療センター・九州医療センター・弘前病院に続き、今年度一緒に認定を受けた神戸医療センターとともに7施設目となります。

当センターは、平成6年から母子同室を導入し母乳育児に取り組んできましたが、本格的に平成17年10月からWHO/ユニセフが推奨する“母乳育児成功のための10カ条”に基づいた母子の早期接触・頻回授乳など3年かけて整備し、母子を妊娠から出産・育児期間を継続して支援できるよう外来と病棟、多職種の連携を深め実践に取り組んでまいりました。具体的には入院中のエモーショナルサポート、母乳外来の強化、BFH委員会の設立、カンガルーケアの導入、育児サークルの開催、母乳育児セミナーの開催、助産外来の開設等、質量ともに充実してきました。特に平成20年度より院内各病棟・各部署に協力をいただき出前講座を開始し、職員の皆様に母乳育児への理解を深めて頂くよいきっかけになったと思います。

一次審査の書類審査の後、二次審査としての現地調査では、当院で分娩されたお母様とあかちゃん、そして妊婦さんを始め、母乳育児に関係する職員総勢40数名が審査委員のインタビューを受けました。「お母様方やその赤ちゃんたちが、とても明るく元気で仲睦まじく、楽しく育児をされていることが伝わり、BFH施設の理想的な姿をみることができた。」と、お母様たちの評価の声が高かったと聞いております。審査までには、多くの準備を要しました。その準備にご協力頂いた方々、猛勉強でインタビューに臨まれた方々など、病院総力を結集して審査に臨むことが出来、結果をともに喜べたことに心より感謝申し上げたいと思います。

さて、私たちは、8/1.2日の二日間にわたって札幌のロイトンホテルにてBFHの認定授与式に出席してきました。ビカソの母子像を手にした時は感無量でした。認定授与式で当院の産婦人科部長である一瀬医師が記者会見で「赤ちゃんは生まれた時から反射的におっぱいを探し求める、人間の原点である母乳を大切にしたい、その思いから始まった私たちの活動がBFHの理念と合致し、今回このような名誉ある認定を受けることができことを大変嬉しく思っています。私たちがやってきたこれまでの信念が、このような形で実を結んだことで私たちの活動に自信を持つことができました。これからはBFHのイニシアティブをとり、地域に積極的に働きかけ、母乳育児を地区から佐賀県全体に広げていきたいと思っています。」と話されました。

当センターは母乳育児を推進していますが、勿論母乳を飲ませたくても飲ませられない方もいらっしゃいます。その方々も同様に、楽しい育児、明るい家庭が築かれるよう母子の絆、母子間のコミュニケーションを大切にした支援させて頂いています。これからも院内職員の皆様の力を借りて、育児支援を行いながら温かい社会作りに貢献していきたいと思いますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

第63回 国立病院総合医学会を終えて

臨床検査技師　大久保芙美

10月23・24日の二日間に渡り、宮城県仙台市にて第63回国立病院総合医学会が開催され、私は『睡眠時無呼吸症候群におけるAHI,SpO2と持続的陽圧呼吸療法CPAPの有用性について』という題でポスターを発表しました。私は今回が初めての国病学会参加となり、不安で胸がいっぱいでした。前日から仙台に飛行機でいくことになりましたが、私は飛行機が苦手で、向かい風が強く、がたがたと揺れる機体の中で、びくびくしていました。しかし、そのとき隣に座っていたドクターが「外を見てごらん。すごく綺麗だよ。」とおっしゃいました。言われたとおりに外をみてみると、ちょうど飛行機が空港に向かって旋回しているところで、夕日が海に反射して、きらきらと淡いオレンジ色に輝いていました。あまりにも綺麗なその風景に、私は緊張や不安も忘れて、魅入ってしまいました。そして、空港に着くと予想したよりも温かく、けれど嬉野とまた違った冷たい空気を肌に感じ、『ああ、初めての土地に来たのだ』と期待と興奮の入り混じった快い感情が沸き上がってきました。

そして、国病学会が始まりました。ドクター、看護師、事務、技師など様々な医療関係者が集まり、臨床検査技師の学会とはまた違った雰囲気に圧倒され、私はこんなにそれぞれの専門家がいる中で発表するのかと思うと緊張で体が冷たくなりました。なんとか落ち着こうと広い会場の中を歩き回り、同じ嬉野からの発表者の方や出席されている先輩方、知り合いの施設の検査技師さんと会って、話をしてもなかなか緊張が解けず、何度もポスターと原稿をみながら、なにか変なところはないだろうかと確認していくうちに、発表時間がやってきました。

発表が始まり、自分の番が来ました。発表時間2分という短く、しかし長く感じる時間の中、緊張で声が震えてしまいそうになりながらも、今回の研究の要点を話し、質問に答えていき、なんとか無事に発表を終えることができました。そして、全ての発表が終わり、なんと私がベストポスター賞に選ばれました。まさか、自分が選ばれるとは思ってもいなかったので、ただ驚くばかりでしたが、周りの人から、賛辞の言葉を頂き今回国病学会に出席して本当に良かったと思いました。

最後になりますが、今回国立病院総合医学会に快く送り出してくださいました臨床検査科の先輩方、お世話になりました共同発表者の皆様、応援してくださいました嬉野医療センターの職員の皆様に心からお礼を申し上げます。

第63回 国立病院総合医学会に参加して

西1病棟 看護師長　平山美智子

10月23日・24日に、国立病院総合医学会が杜の都仙台で開催されました。仙台駅に降り立つと、「歓迎国立病院総合医学会」の文字が入った5つの七夕飾りに迎えられました。私は、「糖尿病病変のためのフットケア研修の企画・実践課程の報告」のテーマでポスター発表をしましたが、すでにフットケア外来を開いている2施設の発表があり、導入経過など参考になりました。また、入院中の患者様にフットケアを実践している発表があり、まずは病棟の看護師の技術を高めることが大切だと思いました。ポスター発表の会場では、大勢の参加者で目当てのポスターを探すのも大変でしたが、当院のポスターは背景がお茶畑に統一されていたので、容易に探すことができました。こ

のポスターは、当院に新しく導入された印刷機で作ったもので、これまでのような作成の苦労はありませんでした。

帰りは、会場からもっとも近い伊達正宗を祭った「瑞鳳殿」に参拝し帰路に着きました。来年は、福岡で開催されますので、当院からも今年以上のツアーを組んで参加しましょう。

第63回 国立病院総合医学会に参加して

東1病棟 看護師　澤　美由樹

平成21年10月23～24日に宮城県仙台市で開催された第63回国立病院総合医学会に参加し、『人工膝関節全置換術後疼痛の経時的変化についての調査』というテーマで口演発表をしました。前年度より取り組んだ研究で、倫理審査会の承認を受けデータを収集し研究に取り組みました。TKAを受ける患者様で術前より術後6カ月の期間で疼痛の経時的変化や対処方法など結果を得ることができました。協力していただいた患者様や、指導をしていただいた中尾優子先生・藤瀬副看護部長・古市先生ありがとうございました。学会発表も初めての経験で緊張しましたが発表に至るまで学びも多くよい機会を経験させていただきました。また学会ではさまざまな分野・他の施設の取り組みも多く発表されていてこれからの病棟看護に生かしていきたいと思います。

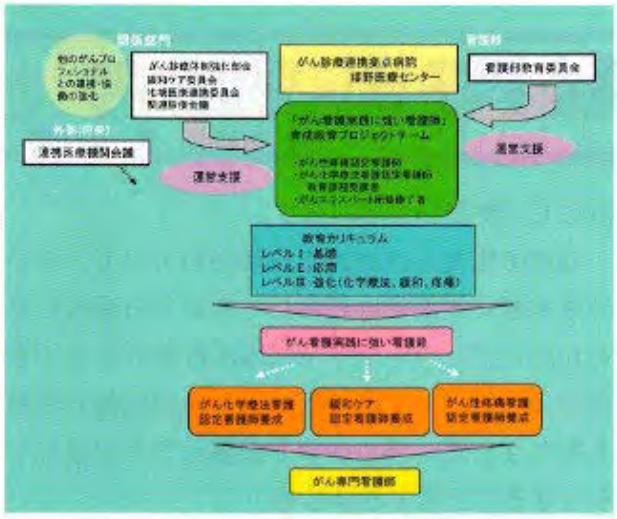
仙台の街並みは綺麗に整備されていて、もう外は肌寒く街路樹は紅葉し、九州から遠くに来たんだと感じました。夜には「名物の牛タンを食べよう!」と、牛タンしゃぶしゃぶに皆で舌鼓を打ちました。また仕事を頑張ろうとリフレッシュすることもできました。

嬉野医療センターにおける「がん看護実践に強い看護師」育成教育コース

がん性疼痛看護認定看護師　市川　瞳・副看護部長　藤瀬日出美

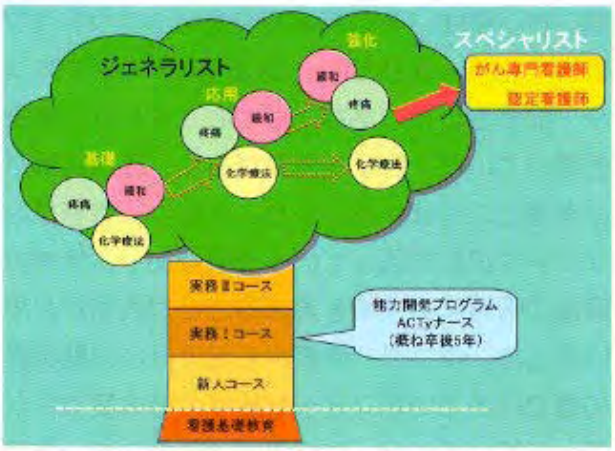
本年度、当院では、地域がん診療連携拠点病院として、「がん患者の視点」に立ったがん医療の担い手となる高度な知識・技術を持つ質の高い看護師を育成するための教育コースを立ち上げました。

このコースのプログラムは、がん領域での専門的知識を有する認定看護師などをコアメンバーとしたプロジェクトチームによって作られました。組織体制の概要図のように、専門性の高い研修の実施のために、他職種との連携も密に行い、病院全体で教育していく体制をとっています(図1)。



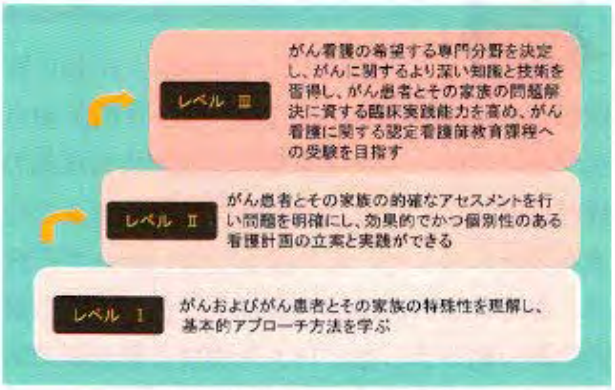
(図1)組織体制の概要図

研修の流れとしては、国立病院機構の能力開発プログラムACTyナースの実務Ⅰ終了後、実務Ⅱコースと併行して、基礎・応用・強化という3段階で教育し、がん看護のスペシャリストを目指していきます(図2)。



(図2)能力開発プログラムとの関連を示すイメージ図

教育プログラムの学習目標としては、ラダー方式をとり、レベルⅠ～Ⅲまでを段階的に目標を設定し、学習していきます(図3)。



(図3)学習目標 教育ラダー

このような教育コースを立ち上げることは、当院でのがん看護の知識および技術における質の向上につながっていくと考えます。今後、地域の方々に、より良いケアが提供できるように、がん看護に携わる質の高い看護師育成に力を入れていきたいと思います。

ちけん室コーナー

治験管理室　CRC　岩永由香

世界中でより効く薬、より副作用のない薬をつくりだすために多くの医薬品開発がおこなわれております。すべての薬は動物や培養細胞での試験をパスした後に実際に人、患者様に使用してもらっての試験を行って、初めて厚生労働省からの販売の許可が出ます。この試験のことを治験といい、何年もの年月をかけて慎重に行なわれます。

当院でもたくさんの患者様に治験のお話をして実際に治験に参加していただきました。
患者さんとのお話の中で疑問に上がることが多かったものについてお話いたします。

今回のお題　プラセボってなぁに？

現在行っている治験の中には治験薬の量がいくつかあって、そのどれかが当たる。しかもどれに当たったか患者様も医師もわからないようになっているというものがあります。これは薬の量によって効き目や副作用の出方に差があるのか?ということを調べる目的があるためです。人間はお薬を飲むと効いたような気がして症状が緩和されたり、副作用のような嫌な症状が出ることがあるといわれています。また、薬とは全然関係なく普通に生活していても起こるものもあります(冬場の風邪など)。このような余分な影響を省いて薬の効果や副作用を正しく判断するために、見た目は全く同じでも薬の成分が入っていないものが混ぜられている場合があります。この薬の成分「0(ゼロ)」のものを「プラセボ」といいます。

このプラセボに当たると治験薬を飲んでいても薬の成分は入っていないため、期待した効果は得られないことになります。

プラセボを飲んでいただく可能性がある場合は、事前にプラセボに当たる可能性について必ずご説明いたします。患者様にはプラセボのことを了承して治験にはいっていただくようにします。「治療にきたのに薬が入っていないなんて」と思う方もいらっしゃると思います。プラセボに納得いかない方には治験に参加いただけないことになります。こういったプラセボを含めた治験のやり方は正しく薬の効果を判断する方法として世界中で行われている方法です。プラセボがあっても今までの治療薬は続行できる場合もありますし、医師は患者様の病状を注意深く診察し、治験を続けるのが適当でないと判断した場合はやめることもあります。治験に入ったら治療がどうなるのかご説明しますので、その上で治験に入るかどうするか決めていただくようにしています。

医薬品情報管理室コーナー

医薬品情報管理係長　高島　伸也

健康食品には相互作用が意外と多い ①

病棟での会話

患　者：夜眠れなくて困っていたら、隣の奥さんがセントジョーンズワートを勧めてくれたの。飲んだらよく眠れるようになったわ。

看護師：それは良かったですね。この前、ネオーラル(シクロスポリン)の効きが悪くなるって先生が言ってたけど、まさか関係ないわよね？

落とし穴

健康食品には薬剤と相互作用を示すものが多く存在することを知らずに一緒に服用していることがある

1．セントジョーンズワート

前出の患者は腎移植後の拒絶反応の予防にネオーラル(シクロスポリン)を服用しており、ステロイドを服用していることもあり、不眠が続くため紹介されたセントジョーンズワートを摂取していました。やがて、尿の出が悪くなり、医師もその理由がわからず、血中濃度を測定したところ、それまで安定していたシクロスポリンの血中濃度は低下し、治療域以下となってしまいました。セントジョーンズワートの摂取がネオーラルの血中濃度を低下させたと推測されます。

セントジョーンズワートとはセイヨウオトギリソウの地上の部分を乾燥させたもので、米国ではうつに効果があるとして人気がある健康食品です。日本ではハーブの一種で抗うつ作用や抗ストレス作用を期待して用いられ、手軽に購入できることもあり人気があります。しかし、薬物代謝酵素チトクロムP450(CYP)3A4を誘導するため、医薬品の作用を減弱させることが報告されており、注意が必要です。セントジョーンズワートとの相互作用の注意が記載されている薬剤を表1に示します。

表1　セントジョーンズワートの摂取を避ける必要がある薬剤

抗てんかん薬	フェニトイン、フェノバルビタール、カルバマゼピン
抗うつ薬	アミトリプチン
気管支喘息治療薬	テオフィリン、アミノフィリン、コリンテオフィリン
強心薬	ジゴキシン、ジギトキシン、メチルジゴキシン
抗不整脈薬	キニジン、ジソピラミド、塩酸アミオダロン、プロパフェノン、リドカイン
抗脂血症治療薬	シンバスタチン
免疫抑制薬	シクロスポリン、タクロリムス
抗凝血薬	ワルファリン
女性ホルモン剤	エチニルエストラジオール
抗癌剤	ゲフィニチブ、イマニチブ、塩酸イリノテカン
抗 HIV 薬	エファビレンツ、ネビラピン、デラビルジン、アンプレナビル、サキナビル、ネルフィナビル、リトナビル、インジナビル、ロピナビル、アタザナビル

Ⅱ．グレープフルーツジュース

最近は薬剤とグレープフルーツジュースの相互作用については、一般の人にも知られるようになりました。カルシウム拮抗薬等とグレープフルーツジュースを併用した場合、血液中の薬物濃度が上昇し効果が増強することが報告されています。これは、グレープフルーツジュースが、消化管粘膜細胞内のチトクロムP450（CYP）3A4（薬物の解毒代謝を担う主な酵素）を抑制するためと考えられています。表2にグレープフルーツジュースとの相互作用の記載がある主な薬剤を示します。

表2　グレープフルーツジュースとの相互作用の記載がある薬剤

分　類	一般名	主な商品名	添付文書記載内容
Ca 拮抗薬	ニソルジピン	バイミカード	血中濃度が上昇する（飲用中止４日目から投与）
	フェロジピン	ムノバール	血中濃度が上昇したとの報告がある
	シルニジピン	アテレック	血中濃度が上昇する
	塩酸ベニジピン	コニール（採用薬）	血中濃度が上昇する
	塩酸マニジピン	カルスロット（採用薬）	血中濃度が上昇することが報告されている
	塩酸ニカルジピン	ペルジピン（採用薬）	血中濃度が上昇する
	ニトレンジピン	バイロテンシン	血中濃度が上昇する
	ニフェジピン	アダラート（採用薬）	血中濃度が上昇する
	アゼルニジピン	カルブロック（採用薬）	血中濃度が上昇することが報告されている
	塩酸ベラパミル	ワソラン（採用薬）	血中濃度が上昇する
	塩酸エホニジピン	ランデル	血中濃度が上昇する
	ニルバジピン	ニバジール（採用薬）	血中濃度が上昇するおそれがある
	塩酸バルニジピン	ヒポカ	血中濃度が上昇する
	アラニジピン	サプレスタ	血中濃度が上昇する
抗マラリア薬	塩酸メフロキン	メファキン	血中濃度が上昇する可能性がある
精神神経用薬	カルバマゼピン	テグレトール(採用薬)	血中濃度が上昇する
抗精神病薬	ピモジド	オーラップ	血中濃度が上昇し重篤な副作用を起こす可能性がある
抗 HIV 薬	サキナビル	インビラーゼ	血中濃度が上昇する可能性がある
免疫抑制薬	シクロスポリン	ネオーラル（採用薬）	血中濃度が上昇する
	タクロリムス水和物	プログラフ（採用薬）	血中濃度が上昇し、副作用を起こす可能性がある
片頭痛治療薬	臭化水素酸エレトリプタン	レルパックス	作用が増強する可能性がある
抗血小板薬	シロスタゾール	プレタール（採用薬）	作用が増強する可能性がある
抗脂血症用薬	シンバスタチン	リポバス（採用薬）	血中濃度の上昇が報告されている
抗癌薬	メシル酸イマチニブ	グリベック（採用薬）	血中濃度が上昇する可能性がある
	塩酸イリノテカン	トポテシン（採用薬）	無毒化が阻害されるため副作用が増強するおそれがある

医薬品には副作用があり、飲み合わせの悪いものがあることは一般的に知られていますが、食品なら安全だと思われていることが少なくありません。患者様が健康食品の摂取について医療スタッフに話をすることは少ないため健康食品の摂取がないか積極的にきくことが必要です。

次回は、今回示すことのできなかった健康食品・食品及び各ビタミンと医薬品の相互作用について掲載したいと思います。

参考文献：医薬品過誤プレアボイド一落とし穴に気をつけて/南江堂

文責：医薬品情報管理室

地域医療連携室より

～クリニカルセミナーのご案内～

いつもより遅い？秋の訪れを感じる今日このごろです。

今年度、後半期のクリニカルセミナーのお知らせです。

興味のある演題を見つけて是非おいでください。内容も身近な疾患や症状についてです。

地域の皆さんと一緒に検討し、学びを深めていきたいと思います。

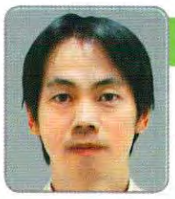
また、医師のみならず看護師、コメディカルの方々の参加も是非お待ちしています。

平成21年度　クリニカルセミナー予定表

第2、第4水曜日（19：00～20：00）

月	担当科	担当医師	予定日	演　　題
11月	外科	黨　和夫　医長	11日	腹腔鏡下手術 ～傷は小さい方がいいですか？～
	産婦人科	一瀬　俊介　部長	25日	当科におけるチョコレート嚢胞手術例 および今後の治療方針について
1月	神経内科	溝田　貴光　医長	13日	しびれの臨床
	脳神経外科	上坂十四夫　医師	27日	他科でも知っておきたい 脳神経外科領域疾患
2月	泌尿器科	林田　靖　医師 青木　大勇　医師	10日	救急における尿路結石および 腎盂腎炎の診断と治療について
	眼科	新納　栄良　医長	24日	三大眼疾患 （白内障・緑内障・糖尿病網膜症）
3月	皮膚科	大仁田亜紀　医長	10日	あなたの'シミ'大丈夫ですか？ ～皮膚科領域の色素性病変と治療の実際～
	放射線科	福井健一郎　部長	24日	急性腹症の画像診断　2009

新人紹介　(　　)は採用日

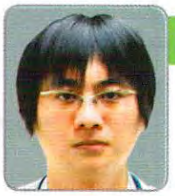


耳鼻いんこう科医長

吉田　晴郎（よしだ　はるお）
(H21.5.1)

麻酔科医師

井上　克一（いのうえ　よしかず）
(H21.5.1)



泌尿器科医師

青木　大勇（あおき　だいゆう）
(H21.6.2)

消化器内科医師

有尾　啓介（ありお　けいすけ）
(H21.7.1)

放射線科医師

福田　雅敏（ふくだ　まさとし）
(H21.7.21)

臨床研修医（協力型）

實松　麻衣（さねまつ　まい）
(H21.7.1)

臨床研修医（協力型）

田代　知子（たしろ　さとこ）
(H21.8.1)

薬剤師

樋口　薫（ひぐち　かおる）
(H21.8.1)

非常勤 心理療法士

大東美穂子（だいとう　みほこ）
(H21.5.7)

非常勤 看護師（外来）

松尾理都子（まつお　りつこ）
(H21.6.1)

非常勤 事務助手（検査科）

井手いづみ（いで）
(H21.4.6)

嬉野医療センター・外来診療担当医表

区分		月	火	水	木	金
呼吸器科	午前	副島　佳文 澤井　豊光	松竹　豊司	副島　佳文 峰松明日香	澤井　豊光	松竹　豊司 峰松明日香
消化器科	午前	町田　治久（消化管） 川副　広明（肝臓）	鶴田　英夫 有尾　啓介（肝臓）	池田　真帆 町田　治久	鶴田　英夫（消化管） 有尾　啓介（肝臓）	池田　真帆 川副　広明（肝臓）
循環器内科	午前	山方　勇樹 吉田　健夫	波多　史朗	吉田　健夫	波多　史朗 吉田　健夫	山方　勇樹
心臓血管外科	午前		力武　一久 三保　貴裕	力武　一久（予約新患）		力武　一久 三保　貴裕
糖尿・膠原病内科	午前		田中　史子		田中　史子	海部貴次郎
リウマチ科	午前	河部貴次郎		荒武弘一朗	荒武弘一朗	田中　史子
神経内科	午前			溝田　貴光		溝田　貴光
腎臓内科	午前		中沢裕之（整形で診察）		中沢裕之（整形で診察）	
小児科	午前	小野　晋康	川内　恵美	佐藤　忠司 小児神経（第3水曜） （診察 14:00～16:00）	田島　大輔 小児神経（第1木曜） （診察 14:00～16:00）	酒井　栄郎
	午後	佐藤　忠司 （診察 14:00～16:00）	乳児検診（完全予約制） （診察 14:00～16:00）	心臓外来　第1水曜 （受付 13:00～16:00）	小児腎臓外来　第2木曜 内分泌外来　第3木曜	小野　晋康 （診察 14:00～16:00）
外科	午前	麻　忠之 ①②④	古川　克郎 ①②④	富　祝夫 ①③	柴崎　信一 ①③	若田　幸樹 中尾健次郎 ①③
	午後	麻 忠之・古川克郎（乳腺外来） （診察13:30～16:00）（完全予約制）				
整形外科	午前	村田　雅和 依田　潤 森口　昇	塚本　正昭 江藤　秀一 宮田　倫明	古市　格 村田　雅和 森口　昇	塚本　正昭 宮田　倫明	古市　格 江藤　秀一 依田　潤
脳神経外科	午前	上坂十四夫	荒関　正之		宮園　正之	
皮膚科	午前	大仁田亜紀（新患） 藤岡　愛（再来）	藤岡　愛（新患） 大仁田亜紀（再来）	大仁田亜紀（新患） 藤岡　愛（再来）	藤岡　愛（新患） 大仁田亜紀（再来）	大仁田亜紀（新患） 藤岡　愛（再来）
泌尿器科	午前	林田　靖（新患） 谷口　啓輔（再来）	谷口　啓輔（新患） 青木　大勇（再来）	林田　靖（新患） 青木　大勇（再来）	谷口　啓輔（新患） 林田　靖（再来）	青木　大勇（新患） 林田　靖（再来）
	午後		予約外来		予約外来	
産婦人科	午前	松藤　隆博（産・婦） 藤原恵美子	一瀬　俊介（産） 松藤　隆博（婦）	助産師外来（9時～15時） （完全予約制）	松藤　隆博（産） 一瀬　俊介（婦）	一瀬　俊介（産・婦） 藤原恵美子
	午後	助産師外来（14時～16時） （完全予約制）			助産師外来（14時～16時） （完全予約制）	
眼科	午前	新納　栄良	新納　栄良	新納　栄良	新納　栄良	新納　栄良
	午後	予約外来 （特殊検査・特殊治療）		予約外来 （特殊検査・特殊治療）		予約外来 （特殊検査・特殊治療）
耳鼻咽喉科	午前	吉田　晴郎 馬場　明子	吉田　晴郎 馬場　明子		吉田　晴郎 馬場　明子	吉田　晴郎 馬場　明子
	午後			吉田　晴郎・馬場　明子 （診察 13:00～16:00）		
放射線科	午前	牧野　謙二 福井健一郎 福田　雅敏	牧野　謙二 福井健一郎 福田　雅敏	牧野　謙二 福井健一郎 福田　雅敏	牧野　謙二 福井健一郎 福田　雅敏	牧野　謙二 福井健一郎 福田　雅敏
麻酔科（ペインクリニック）	午前	雪月　亮 島川　勇介	雪月　亮 島川　勇介	雪月　亮 島川　勇介	雪月　亮 島川　勇介	雪月　亮 島川　勇介
救急科（8:30～17:15）		吉田　昌人	吉田　昌人	吉田　昌人	吉田　昌人	吉田　昌人

ご紹介いただく患者様につきましては可能な限り事前予約をおとりいただきますようにお願い致します。
（当院の受付時間は、午前8時30分～午前11時00分迄です。）

特殊診療のご案内

内科系	第2・第4木曜日はペースメーカー外来を行っています。
小児科	毎週月・金曜日の午後は一般外来を受け付けています。（受付 14時～16時） 毎週火曜日午後は乳児健診（完全予約制）　■第1水曜日の午後は心臓外来（受付 13時～16時）★完全予約制 毎月第3木曜日の午後は内分泌外来、（受付 13時～16時まで） 毎月第1木曜日・第3水曜日の午後は小児神経外来、（受付 14時～16時まで）★完全予約制 毎月第2木曜日の午後は小児腎臓外来（受付 13時～16時）★予約制
外科	①一般外科 ②呼吸器外科 ③消化器外科 ④乳腺外科　■毎週月曜日の午後は乳腺外来を行っております。（受付時間13時30分～15時）
整形外科	ご紹介は整形外来宛てお願いします。救急患者については救急室にて対応しています。
泌尿器科	毎月第1火曜日の午後は、ストーマ外来を予約により行っています。　■毎週火・木曜日の午後は、検査予約外来を行っています。
産婦人科	毎週月・木曜日の午後は母乳育児指導を受け付けています。（受付時間 13時30分～15時30分）
耳鼻科	毎週水曜日午後は一般外来を受け付けています。（受付時間 13時～16時） 毎月第1・第3木曜日の午前及び毎週水曜日の午後は、補聴器外来を行っています。
麻酔科	ご紹介は月曜日でお願いします。救急の場合にはこの限りではありません。

2009. 11. 1

編集後記

今回の広報誌は内容盛り沢山で作り甲斐がある‥と、思って望んだ校正でしたが、ご存じのとおり世界恐慌!! 新型インフルエンザの流行により健康フェスタ中止を余儀なくされ、この広報紙も内容変更となりました。世の中便利になってもやはり病気には勝てないなー。勝てないと言えば先月の停電作業です。日頃便利に使用しているあらゆるものが、一度停電してしまうとなんと不便なことか。文化的な生活に慣れてしまった私も、小さい頃電気はろうそく、水道は井戸水を使って生活していたことをふと思い出し、昼間でも暗い部屋を見て懐かしくもありました。今回、皆様のご協力により作業が無事に終了したことは大変感謝しています。ありがとうございました。

編集委員